

取扱説明書

シニアカー

HG-3431A



ご使用の前に	はじめに	2
	安全にお使いいただくために	3
	主要諸元	6
	各部の名称	7
	組立て	8
使い方	調整	12
	操作方法	14
	運転の仕方	20
点検の仕方	点検・整備の仕方	24
	長期間使用しないとき	26
	お客様ご相談窓口	27

はじめに

このたびはシニアカーをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

安全上のご注意

- ※お使いになる人や他人への危害・財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。
- ※誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を次の区分で説明しています。
- 表示と意味をよく理解してから、本文をお読みください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に、必ず保管してください。
- すべて安全に関する内容です、必ずお守りください。

 **危険** 誤った取扱いをした場合、死亡または重傷を負う可能性がある場合のご注意。

 **警告** 誤った取扱いをした場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合のご注意。

 **注意** 誤った取扱いをしたとき、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合のご注意、及び物的損害のみの発生が想定される場合のご注意。

 **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

製品を長くご愛顧いただくために

取扱説明書に従った正しい取扱いや定期点検、保守を行ってください。
注意事項に従わず何らかの損害・故障が発生した場合、保証の対象外となりますのでご注意ください。

安全にお使いいただくために

●シニアカーは歩行者です。

この製品シニアカーは、道路交通法上、身体障害者用車いすであり、歩行者と同じ扱いになりますので、歩行者としての交通ルールやマナーを守り、安全にご使用ください。

注意

- ・シニアカーは、道路交通法では、「歩行者」として扱われ、運転免許は必要ありません。「歩行者」として交通ルールやマナーを守ってください。
- ・基本的には、歩道や横断歩道を通り、歩道のない所は右側通行をしてください。
- ・交差点では、必ず一時停止をし、歩行者用信号機がある所では信号機の指示に従って横断してください。
- ・歩行者用標識や信号を守ってください。
- ・歩道が途切れた所や、通行できないためやむを得ず車道に出るときは、段差や車に十分ご注意ください。
- ・斜め横断や歩道のない所の左側通行は危険です。
- ・踏切の手前では必ず一時停止をし、左右の安全を確認してください。
- ・踏切では線路に対して直角に進入し、線路の溝にタイヤを取られないように十分注意してください。
- ・疲労時や体調がすぐれないときは運転しないでください。
- ・飲酒運転は絶対に行わないでください。
- ・眠気をもよおす薬を服用時には運転しないでください。

注意

- ・二人乗り、他の物の牽引、遊具としての使用は行わないでください。
 - ・運転に慣れるまでは、公園など広く安全な場所で十分練習をしてください。
 - ・運転は「低速」で前進、後進、左右折S字走行、方向転換、回転走行をしっかりと練習し、操作に慣れてください。
 - ・「低速」での運転に慣れた後、徐々にスピード調節つまみで速度を上げて練習してください。
 - ・急ハンドルを避けて運転してください。
 - ・初めて道路に出るときは、必ず介助者と一緒に外出し、安全な道路と道順を確認しながら走行してください。
 - ・雪道や凍結路などでの運転はしないでください。
 - ・雪道・凍結路や氷点下（外気温0℃以下）では、使用しないでください。路面が凍結している場合があり、車輪が滑り操作ができなくなります。
 - ・エスカレーターは使用しないでください。転倒の恐れがあります。
- ※車いす用機能を持つエスカレーターの場合、エスカレーターの管理者にご相談ください。

安全にお使いいただくために

⚠ 警告

- ・ドライブ・ニュートラルレバーを「N」の位置で乗車走行しないでください。下り坂ではブレーキが効かず、重大な事故につながる恐れがあります。
- ・充電中は、バッテリーから可燃性のガスが発生しますので、火気（ストーブ・たばこの火等）のある場所では充電しないでください。
- ・感電の恐れがありますので、濡れたプラグや濡れた手で充電しないでください。

1 乗車前の点検

●シートやハンドルがしっかり固定されているか確認してください。

●バッテリーボックスが正しく設置されているか確認してください。

●充電が十分にされているか確認してください。

●ブレーキが正常に作動するか点検してください。

2 耐荷重

●この製品の耐荷重は120kgまでです。

⚠ 警告

- ・重量制限を超過して使用すると、保証が無効になります。また人身事故や故障の原因となりますので、耐荷重を必ず守って使用してください。

3 坂道での注意事項

●この製品の走行可能勾配は最大8度です。8度以内の坂道なら走行可能です。



8度

⚠ 警告

- ・8度を超える坂道は、故障や事故の原因になりますので、走行しないでください。
- ・斜面を登るときは、十分に注意しながらまっすぐ直進してください。ジグザグ運転や上を向いての運転等はしないでください。
- ・濡れた道や雪道や凍結した道、ガラス等の破片が落ちている道等の坂道は危険ですので、走行しないでください。

4 傾斜面での注意事項

●転倒する恐れがありますので、傾斜面5度以上でのご使用は避けてください。



5度

⚠ 警告

- ・5度以内の傾斜面でも、坂の下側にハンドルが取られやすくなります。しっかりとハンドルを握り、体でバランスをとりながら操作してください。

安全にお使いいただくために

5 段差の乗り越え

●この製品の乗り越え可能段差は、4 cm までです。



6 運転方法

●この製品は、アスファルトやコンクリート上を走る時に、高い安定性を持った走行が出来るように設計されています。下記の路面条件での走行はおやめください。

- ・舗装された柔らかい地面
- ・草の茂った地面
- ・砂利道や砂浜
- ・雪の積もった地面や凍結した地面

7 ドライブ・ニュートラルレバー

●ドライブ・ニュートラルレバーを「N」にすれば、本体を押して移動することができます。(詳しくは P.18 のドライブ・ニュートラルレバーをお読みください。)

警告

- ・レバーが「N」の状態では危険ですので絶対に乗車して使用しないでください。
- ・坂道等に停車する場合は必ずレバーを「D」の状態ですべて停車してください。

6 電気系統

●この製品は、無線等の電磁波や電波による干渉を受ける場合があります。無線の近くで停車または走行する場合はご注意ください。

8 降車方法

●安全に降車するために、下記の点を十分注意してください。

- ・降車の際はキーを抜いてください。
- ・ドライブ・ニュートラルレバーが「N」でないことを確認してください。(詳しくは P.18 のドライブ・ニュートラルレバーをお読みください。)
- ・アームレストを上げて、座席下のレバーでシートロックを解除して座席を回転させると、スムーズに降車できます。(P.22 参照)

9 悪天候の注意事項

警告

- ・雨や雪または凍結などで滑りやすい道での走行は、けがをしたり故障の原因になりますので、行わないでください。
- ・雨や雪または霧の中に放置しないでください。車体が濡れてしまうと故障等の原因になりますのでご注意ください。万が一雨等で濡れてしまった場合は、良く拭いて乾燥させてください。

警告

- ・乗車時はシートに深くしっかりと背もたれに、背中を付けた状態で座ってください。
- ・アームレストに荷重をかけすぎると、本体が転倒する可能性があるのでおやめください。
- ・足を置く部分に荷重をかけすぎると危険ですのでおやめください。

主要諸元

サイズ (L × W × H)	1020 mm × 560mm × 860 mm
シート高さ	520 mm
シート幅	440 mm
シート奥行	380 mm
アームレスト高さ	190 mm
背もたれ高さ	310 mm
バッテリー重量	9.1 kg
本体重量	47kg (バッテリーを含む)
最高時速	6 km/h
制動距離	1500 mm
最小旋回半径	1200 mm
耐荷重	120 kg
最長走行距離	17 km
モーター	24V/180 W
バッテリー	12 V/12Ah × 2
バッテリー充電時間	10 ~ 12 時間
最大出力電流	45 A
充電器の出力電流	2 A
前輪	外径 192mm
後輪	外径 192mm

各部の名称

この製品は、フロントボディ、リアボディ、シート、バッテリーの主に4つのパーツからできています。

フロントボディ部分は操作パネル、ハンドル、フットレストがあり、リアボディ部分は、モーター、ブレーキがあります。



組立て

⚠ 注意

- 取扱説明書をよく読んで正しく取付けてください。
- 作業は、自身や周囲の確認をしながら安全に行ってください。
- 平坦な地面の上で組立て作業を行ってください。

●梱包部品一覧表

1. ユニットとすべてのアクセサリを慎重に箱から取り出し、すべてが完全であることを確認してください。
 2. 装置を注意深く点検し、輸送中の損傷がないことを確認してください。
 3. 梱包材を慎重に検査し、使用する前に廃棄しないでください。
- 不足している場合は、お手数ですがハイガー産業株式会社までご連絡ください。

⚠ 警告

- 不足しているものがある場合は、不足している部品を交換するまで使用しないでください。

<p>A. 本体</p> 	<p>B. シート</p> 	
<p>C. アームレスト</p> 	<p>D. バッテリー</p> 	
<p>E. シートサポート</p> 	<p>F. かご</p> 	<p>G. キー</p> 

組立て

●操作ハンドルの角度を調整する

- 1 操作ハンドルを起こし、角度を調整します。



- 2 操作ハンドルのつまみを時計回り回して締付けます。



●シートサポートの取付け

- 1 固定ピンを一旦抜きます。



- 2 本体の穴にシートサポートを差込みます。
※きつい場合は、潤滑油等を塗布するとスムーズに入ります。



- 3 任意の穴を決め、固定ピンを差込み、固定つまみを回して固定します。



固定つまみ

組立て

●バッテリーの取付け

- 1 本体のバッテリートレイに写真のような向きでバッテリーを取付けます。
※取付が不十分ですと、接触不良で動きません。



- 2 本体後ろ側にある固定つまみを回してバッテリーを固定します。



⚠ 注意

- ・充電器を接続する部分は常にきれいな状態を保ってください。怠りますと接触不良の原因となります。
- ・バッテリーは正しく確実に取付けてください。バッテリーを正しく取付けないと、故障する場合がありますのでご注意ください。

●シートの取付け

- 1 シートサポートにシートを差込みます。
※きつい場合は、潤滑油等を塗布するとスムーズに入ります。



- 2 シートロックレバーを押し上げ、シートロックを解除し、シートを正面方向に調整します。



シートロックレバー

組立て

●アームレストの取付け

- 1 左右のアームレストを取付けます。

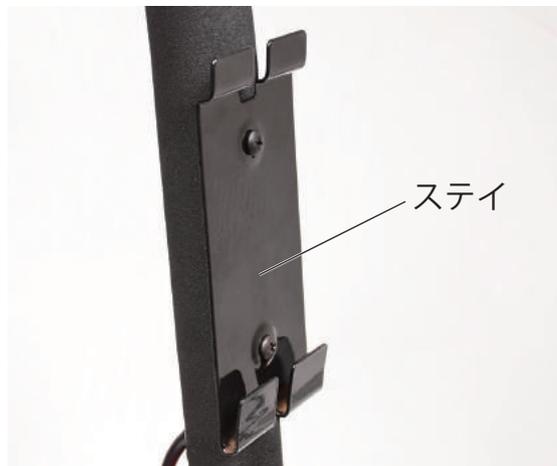


- 2 アームレストをご自分に合った間隔に合わせたら、つまみを回して固定します。



●かごの取付け

- 1 ハンドルネック部分のステイに、かごを上から差込みます。



調整

⚠ 警告

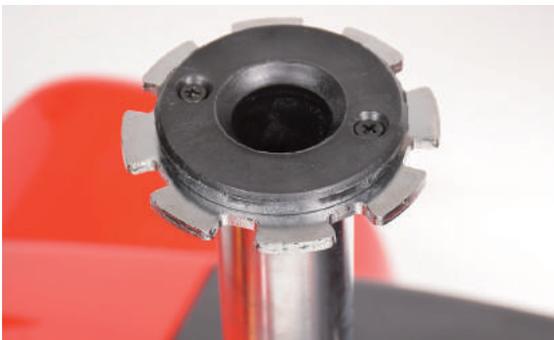
- ・シートの調整をする場合は、電源キーを抜いてから行ってください。
- ・運転中の調整は危険ですので行わないでください。

●シートの高さ調整

- 1** シートロックレバーを押し上げ、シートロックを解除し座席を本体から離し、シートを持ち上げて取外します。このとき、左右に回しながら持ち上げると取外しが楽になります。



①シートロックレバーを押し上げ、ロックを解除



- 2** 固定つまみを緩めます。



固定つまみ

- 3** 固定ピンを外し、シートの高さを調整します。(高さは3段階)



- 4** 固定ピンを差込み、固定つまみを締め付けます。

- 5** シートを戻します。

調整

●アームレストの幅の調整

- 1 固定つまみを緩めて、お好みの幅に調整します。



- 2 固定つまみを締めてアームレストを固定します。

●操作ハンドルの角度調整

- 1 操作ハンドルのつまみを反時計回りに回し緩め、お好みの角度に調整します。



- 2 つまみを締めて操作ハンドルを固定します。

●シートの回転

- 1 シートロックレバーを押し上げてシートロックを解除すると、座席が回転します。



- 2 シートロックレバーを戻すと、シートがロックされます。

操作方法

●バッテリーの充電

⚠ 危険

- ・雨・雪がかかる場所での充電は、絶対に行わないでください。

⚠ 警告

- ・バッテリーを充電する場合は、必ず付属の充電器を使用してください。
- ・付属の充電器以外は使用しないでください。

⚠ 注意

- ・バッテリーの充電は、直射日光や雨・露の影響を受けない、風通しのよい湿気の少ない場所で行ってください。
- ・バッテリーの性能や寿命を低下させないために、下記の内容を必ずお守りください。
 - ・バッテリー残量が黄色を指していても、使用後はできるだけ速やかに（遅くとも使用した日のうちに）充電を始めてください。
 - ・バッテリーの使い過ぎ（過放電）は避けてください。
 - ・バッテリーは自然放電します。長期間使用しないときも1カ月に1度は充電してください。
 - ・充電が完了するまで充電コードをコンセントから抜かないでください。
緊急で使用する場合は、充電を途中で中断しても構いませんが、使用後には充電を完了するまで行なってください。

●充電器を使用して充電する

- 1** 操作パネルの電源キースイッチにキーが差込まれていないことを確認します。
- 2** バッテリーボックスのカバーを開き、3ピンの充電器ソケットに充電器のコードを差して充電します。



操作方法

●バッテリーの充電

- 1 充電中はオレンジ色のランプが点灯します。



オレンジ色のランプが点灯

- 2 ほぼ充電が終了すると、緑色のランプが点灯します。それから約 1~2 時間充電してください。



緑色のランプが点灯

- 3 バッテリーは 10~12 時間充電することをお勧めします。
- 4 バッテリーが完全に充電されたら、電源を抜いてバッテリーに繋いだコードも抜いてください。

- 5 充電は、バッテリーを外しても行うことができます。



●バッテリーの使用上の注意点

- 1 最初に使用する前に、新しいバッテリーを完全に充電してください。
- 2 運転が慣れるまではゆっくりと走り、あまり遠くに行かないようにしてください。
- 3 バッテリーの減りが極端に早くなったら新しいバッテリーに交換してください。

操作方法

●操作パネルの操作方法

- 1 運転に必要な操作は正面にある操作パネルで行います。
パネルには、電源キースイッチ、スピード調節つまみ、アクセルレバー、バッテリーメータが付いています。



●電源キースイッチ

- 1 ドライブ・ニュートラルレバーを「D」の位置にします。
※「N」の位置の状態では電源キースイッチにキーを差すと、警告音「ピッピッ・・・」と鳴ります。



- 2 キーを差して電源を入れます。



- 3 バッテリーメータが点灯します。



- 4 キーを抜くと電源が切れます。



⚠ 注意

- 長い時間停車する場合はキーを抜いておいてください。

操作方法

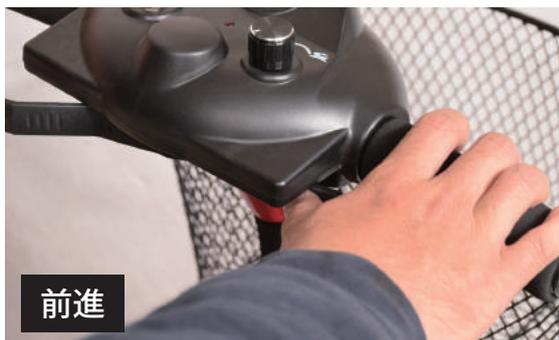
●アクセルレバーの操作

- 1 左右にあるのがアクセルレバーです。



アクセルレバー

- 2 右側のアクセルレバーを前方に押すと前進し、左側のアクセルレバーを前方に押すと後進します。



●押したレバーの角度が大きいほど、スピードは速くなります。

●アクセルレバーを放すとレバーが自動的に停止位置に移動し、減速しながら停止します。

⚠ 警告

- ・乗車中に危険を察知した場合や異常を感じたら、すぐにアクセルレバーを操作して、停止してください。

●スピード調節ダイヤル

- 1 このダイヤルを回すと、最高速度を早くしたり遅くしたりできます。前進の最高速度（うさぎマーク側）は 6km/h で、後進の最高速度は 3.5km/h です。



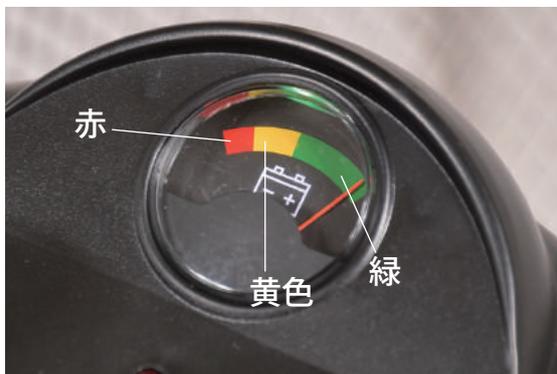
⚠ 注意

- ・操作に慣れないうちは、ダイヤルをあまり早い方（うさぎマーク側）に回さないでください。

操作方法

●バッテリーメータの見方

- 1 電源が入っているときに、バッテリーメータは残りのバッテリーの容量が緑、黄色、赤の3色で表示されます。



- 2 メータが緑を指している場合は、バッテリーの残量が十分残っています。
- 3 メータが黄色を指している場合は、バッテリーの残量が半分位なので、早めに充電しましょう。
- 4 メータが赤を指している場合は、バッテリーの残量はほとんど無い状態です。すぐに充電する必要があります。

●充電の仕方

- 1 バッテリーボックスカバーを開くと、3ピンの充電器ソケットがありまので、充電器のコードを差して充電します。(P.14 参照)

●過負荷防止装置について

- 1 電過負荷防止装置は、モーターその他の電気機器を保護するための装置です。過負荷が発生すると、本体の電源がすぐに切れます。もしもこの機能が働いて、すべての電源が切れた場合は、およそ1分ほど待ってからもう一度電源を入れてください。



●電気系統について

- 1 走行中、電磁波の影響を受けると、停止する場合があります。この場合は、電源キースイッチから一度キーを抜いて、再度入れ直すことで走行できます。



操作方法

●ドライブ・ニュートラルレバー

1 シートの右下にはドライブ・ニュートラルレバーがあります。

電源を入れて走行する場合はレバーを「D」に入れてください。電源を切って移動する場合はレバーを「N」に入れてください。



⚠ 注意

- レバーが「N」の方に向いている場合は、車体を押して移動することができますが、ブレーキはかかりませんので、ご注意ください。
- レバーが「N」の状態では絶対に乗車して使用しないでください。
- 坂道等に停車する場合は必ずレバーを「D」の状態ですべて停車してください。

⚠ 警告

- レバーが「N」の状態では、本体を自由に移動できますが、ブレーキは効きませんのでご注意ください。
- レバーが「D」の状態では、ブレーキは効きますが、手で押したり移動したりはできません。

運転の仕方

⚠ 注意

- ・走行中は車体から身を乗り出したり手足をはみ出さないでください。
- ・立って運転したり、横座りでの運転はしないでください。
- ・足元に荷物を置かないでください。
- ・両手でハンドルをしっかり持って運転してください。
- ・走行中には、シートロックレバーを操作しないでください。
- ・発進する前に、周囲の安全とレバーやスイッチの位置を十分確認してください。
- ・旋回するときや坂道、凸凹路、カーブの多い場所では、十分に速度を落としてください。
- ・後進するときは後方の段差や障害物に十分注意してください。

●乗車する際の確認

⚠ 注意

- ・転倒する恐れがありますので、必ず平坦な場所で乗車してください。

- 1 ドライブ・ニュートラルレバーが「D」（走行）位置になっているか、確認してください。



⚠ 警告

- ・ドライブ・ニュートラルレバーが「N」（手押し）位置になっていると、アクセルレバーを握っても発進しません。ブレーキも働きませんので、坂道では勝手に動き危険です。

- 2 電源キースイッチに、キーが差込まれていないことを確認してください。



⚠ 警告

- ・電源キースイッチにキーが差込まれていると、乗車の際、身体の一部がアクセルレバーに触れた場合、車体が動いてしまう恐れがあります。

- 3 シートに深く腰を掛け、シートがしっかり固定されていることを確認してください。

運転の仕方

●発進の仕方

- 1 電源キースイッチにキーを差込みます。



- 2 バッテリメータでバッテリーの残量を確認してください。
満充電時は、緑を指します。走行するにしたいが、黄色、赤と指します。



●満充電で走行できる距離の目安は、平坦な道路で約 17 km です。

●冬期はバッテリーの働きが鈍るため、夏期にくらべて走行できる距離が、2～3割短くなります。

●走行できる距離は、バッテリーの寿命にともなって短くなります。

- 3 右側のアクセルレバーを前方に押しと前進し、左側のアクセルレバーを前方に押しと後進します。



- 4 後進の際は、赤いランプの点灯と、「ピーッ、ピーッ……」と鳴ります。



- 5 スピード調整つまみを「かめマーク (低速)」側へ回してください。



●運転に慣れるまでは、「かめマーク (低速)」にしてご使用ください。慣れた後は次ページの表を参考にし、状況に合わせて速度をお選びください。表は前進時の速度で、後進時の最高速度は 2.0km/h です。

運転の仕方

低速域	2.0～3.0km/h（ゆっくり歩く速さ） 屋内や人ごみの中や、5度以上の急な 下り坂などでの使用に適します。
中速域	3.0～5.0km/h（普通に歩く速さ） 通常の屋外走行の使用に適します。
高速域	5.0～6.0km/h（早足で歩く速さ） 人や障害物の少ない広い平坦な場所 での使用に適します。

●停止の仕方

- 1 アクセルレバーから手を放すと自動的にブレーキがかかり、停止します。
停止距離は走行速度や路面状態（凸凹、坂、雨濡れ等）によって異なりますので、操作は早めに行なってください。



●降車の仕方

- 1 降りるときは電源キースイッチからキーを抜いてから降りてください。



⚠ 警告

- ・電源キースイッチにキーが差込まれていると、降車の際、身体の一部がアクセルレバーに触れた場合、車体が動いてしまう恐れがあります。

- 2 アームレストを上げて、シートロックを解除し、座席を回転させるとスムーズに降車できます。



●手押し移動の仕方

- 1 ドライブ・ニュートラルレバーを「N」にすると手押し移動ができます。狭い場所で移動する場合や、故障などで走行できない場合に使用してください。



⚠ 警告

- ・ドライブ・ニュートラルレバーが「N」（手押し）の位置ではブレーキが効かなくなります。坂道では車体が勝手に動きますので、ご注意ください。

運転の仕方

●緊急事態の回避方法

走行中に、何らかの原因で停止したまま動かなくなった場合は、以下の方法で危険を回避してください。

- 1 電源キースイッチからキーを抜きます。



- 2 ドライブ・ニュートラルレバーを「N」にし、安全な場所に手押し移動します。



- 3 横断歩道や踏切内で動けなくなった場合は、近くの人に協力をしていただき、安全な場所へ押ししてもらってください。万が一、脱輪などをし踏切内から脱出できないような場合は、非常ボタンを押してもらってください。

●持ち運びする場合

シニアカーを車のトランクなどに乗せる場合は、大人2以上で行ってください。

- 1 シニアカーを持ち上げたり、手押し移動の際は、フロントボディとリアボディのキャリーハンドルを持って行ってください。



⚠ 警告

- ・シートやハンドルを持って持上げないでください。抜け落ちたり破損したりし、危険です。

点検・整備の仕方

●点検・整備のガイドライン

- 1 操作パネル等をたたいたりぶつけたりしないでください。
- 2 シニアカーを極端に暑い中や寒い中や湿度の多い場所に、長時間置かないでください。
- 3 操作パネルはいつもきれいにしておいてください。
車体の汚れは、絞った濡れ布で拭き取ってください。汚れがひどいときは、中性洗剤を使って拭き取り、その後乾いた布でよく拭き取ってください。
※故障や破損につながりますので車体に水をかけたり、ガソリン・シンナー・ベンジン・ワックス等で拭いたりしないでください。
- 4 すべてのコネクタが、正しく緩みなく固定されていることを確認してください。
- 5 充電器のコネクタを含むすべての電気コネクタが、錆びていないか確認してください。
- 6 バッテリーはしっかりと、バッテリートレイにセットされているか確認してください。
- 7 毎回乗り終わったらキーを抜いておいてください。
- 8 この製品は省電力機能が付いていません。停車後 20 分を過ぎると、自動的に電源が切れます。再び乗車する場合は再度キーを差込んでください。

- 9 ボディには透明なシーラントコーティングが施されています。
このコーティングの高い光沢を維持するためには、車のワックスなどを使用するとコーティングが長持ちします。
- 10 すべてのホイールベアリングは、事前に潤滑されてシールされていますので、特にメンテナンスは必要ありません。
- 11 タイヤはノーパンクタイヤを採用していますが、溝が浅くなったら、スリップ事故につながる恐れがありますので交換をしてください。

●タイヤ交換時期目安：タイヤの溝深さが 1.5mm 以下になったとき



●バッテリーの交換

バッテリーは消耗品です。バッテリーの交換が必要な場合は、必ずハイガー産業または販売・修理店にご相談ください。

- 1 使用期間とともに、バッテリー容量が低下し、走行できる距離が短くなります。
- 2 バッテリーの寿命は、平坦路に比べ、坂道の多い場所で使用する場合の方が短くなります。

点検・整備の仕方

- 3 バッテリーの寿命は、使用条件（使用頻度・走行距離）や使用場所（坂道・平坦路）などにより異なります。
- 4 バッテリーメータの緑を指した状態でも、使用後はできるだけ速やかに充電するよう心がけてください。
- 5 使いすぎると過放電になり、バッテリーの寿命は短くなります。
- 6 使用したままで放置しておくともバッテリーの寿命が短くなります。
- 7 バッテリーメータの赤色を指すまでの時間が早くなり、使用に支障をきたし始めたら、早目にバッテリーを交換してください。

●シニアカーをより長く良い状態に保つために、下の表にある部分を点検してください。

チェックリスト

点検箇所	毎回	週1回	月1回	6カ月に1回
全ての部品			◎	
回転部分と可動部分		◎		
ブレーキ	◎			
接続部分		◎		
バッテリー充電	◎			
タイヤ			◎	
モーター				◎
操作パネル		◎		
掃除	◎			

長期間使用しないとき

シニアカーを長期に渡り使用しないときは、次のことを行ってください。

- 1 保管するときは、平坦で堅い地面に水平に置いてください。
- 2 必ずキーを抜き、子どもの手の届かない所に保管してください。
- 3 故障や機損傷を防ぐため、直射日光や雨・露を受けない風通しの良い場所で保管してください。
- 4 バッテリーは、必ず1カ月に一度は充電してください。バッテリーは、保管中も自己放電によって電気が逃げています。そのまま放置すると、バッテリー容量が回復しない場合があります、バッテリーの交換が必要となります。

お客様ご相談窓口

故障部品をお客様で交換される場合

まず、ご購入された店舗にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる**往復の送料は全てお客様のご負担**となります。

お客様



①故障の状況をメールまたはお電話でご連絡ください。また、故障箇所の写真等を、メールに添付してください。



④送料お客様ご負担で、代替部品を発送致します。

ハイガー産業または販売・修理店

- ②受付
- ③故障内容の確認

故障部品をメーカーで修理する場合

ネット購入や弊社で電話・FAXにてご購入の場合は、弊社にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる**往復の送料、また修理工賃は全てお客様のご負担**となります。

お客様



①故障の状況をメールまたはお電話でご連絡ください。また、故障箇所の写真等を、メールに添付してください。
②送料お客様ご負担で故障装置を発送してください。



⑤お見積り提示。
⑧送料お客様ご負担で、故障装置を発送いたします。

ハイガー産業

- ③受付
- ④故障内容の確認
- ⑥お見積り了承
- ⑦故障装置の修理

故障部品を販売・修理店で修理する場合

まず、ご購入された販売・修理店にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる**往復の送料、また修理工賃は全てお客様のご負担**となります。
遠方の場合の出張修理や引取り修理は、別途料金が発生致します。

お客様



①故障の状況をお電話でご連絡ください。その際、持ち込み修理^{*1}か、引取り修理^{*2}か、出張修理^{*3}かを相談させていただきます。



⑤持ち込み修理の場合、修理完了後ご来店ください。引取り修理の場合は、修理完了後お届け致します。
※ご希望に応じて相談させていただきます。

販売・修理店

- ②受付
- ③故障内容の確認
- ④故障装置の修理

*1 お客様ご自身が販売・修理店に製品を持ち込むことをいいます。
*2 販売・修理店がお客様のご自宅まで製品を引き取りに行くことをいいます。
*3 販売・修理店がお客様のご自宅まで行き、その場で修理を行うことをいいます。

■保証適用について■

- ・本商品が対象となります。
- ※ただし、以下の場合は保証適用外となります。
- ・お客様のメンテナンス・確認不足等によるもの。
- ・人為的による破損等。
- ・運送会社など、第三者により生じた支障。
- ・弊社が故意・過失・他、正常のご使用に反して生じたと判断する全ての支障。

■保証期間について■

- ・商品が出荷された日・お渡し（ご来店時）から1年間となります。業務用として使用される場合、保証期間は6ヶ月といたします。

◎詳細は「保証内容について」ページをご確認ください。

■初期不良について■

- ・初期不良期間は、ご使用回数に関係なく到着日から1週間とさせていただきます。
- ・商品受領後、1週間以内にご連絡ください。
- ※無償修理又は無償交換のいずれかを弊社判断にて、ご対応させていただきます。
- ・修理協力店にご依頼の際は、修理工賃・部品代・送料は当社が負担させていただきます。

■消耗品について■

- ・消耗品につきましては、初期不良以外はすべて有償となります。

修理、部品に関するご相談

修理依頼される時は、下記を事項ご連絡ください。

- ①ご注文番号
- ②商品名
- ③商品の型番
- ④故障の状況
- ⑤購入サイト、年月日
- ⑥お名前
- ⑦ご住所
- ⑧電話番号

修理、使い方などのご連絡窓口

お手数ですが、今一度本取扱説明書を熟読し、弊社のサイトや動画等を見ていただき、問題が解決しない場合は、下記までお問い合わせください。

- お問い合わせ先
ホームページお問い合わせフォーム:<http://www.haigeshop.net/contact>
ハイガー産業お問い合わせ 検索

TEL:0276-55-2275 FAX:0276-55-2276

販売・修理店

販売・修理店は随時増えています。

販売・修理店により修理対応機械が異なりますので、最新情報は下記サイトをご覧ください。

オフィシャルサイト▶<http://www.haige.jp/agency.html>

本店サイト▶<http://www.haigeshop.net/new/2015-07-02-113023.html>

楽天サイト▶<http://www.rakuten.ne.jp/gold/haige/after.html>

ヤフーサイト▶<https://shopping.geocities.jp/haige/after.html>

※ハイガー産業は、顧客満足度100%を目指し、日々製品(部品やカラーも含め)の改良を行っています。
そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。
また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。

ハイガー産業 株式会社

〒370-0503 群馬県邑楽郡千代田町赤岩3072-3

<http://www.haigeshop.net/>

本取扱説明書を熟読しても、弊社のサイトや動画等を見ても、問題が解決しない場合は、お手数ですが下記までお問い合わせください。その際、迅速なご対応ができるよう「お問い合わせ件名」を必ずお伝えください。
件名：「初期不良」「1年保証内故障」「1年保証外故障」「使用方法」「その他」

お問い合わせ

ホームページお問い合わせフォーム:<http://www.haigeshop.net/contact>

TEL. 0276-55-2275 FAX. 0276-55-2276

※平日12:00～13:00はお電話は繋がりません。

※スタッフ一同、迅速・丁寧な対応を心がけておりますが、季節商品等お問い合わせが集中する時期は、電話が繋がりにくくなったり、折り返し対応や折り返しのご連絡が遅くなる場合がございます。誠に恐れ入りますが、順次対応いたしますのでお待ちいただけますようお願い申し上げます。

お急ぎのご用件でなければ、ホームページお問い合わせフォームよりご連絡をいただけますと幸いです。

FAXは24時間受付ておりますが、営業時間外や弊社休業日にいただいたお問い合わせに関しましては、翌営業日以降に順次対応させていただきます。ご了承ください。

◎営業時間：10:00～17:00(第1・3・5土曜日は12:00まで) ◎定休日：日曜、祝日、第2・4土曜日

